

教育推進部教育指導課

令和3年度「全国学力・学習状況調査」(小学校)の結果について(概要)

【調査趣旨】
義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

【調査対象】
文京区立小学校第6学年児童

【実施日程】
令和3年5月27日(木)

【受検人数】		
国語	算数	質問紙
1526	1526	1527
【調査時間】		
45分	45分	20分

(人)

平均正答率(%)			
教科等	文京区	東京都	全国
国語	78	68	64.7
算数	83	74	70.2

		国語	文京区	東京都	全国
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	79.7	69.9	68.3
		(2) 情報の扱い方に関する事項	/	/	/
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	/	/	/
	思考力、判断力、表現力等	A 話すこと・聞くこと	89.1	81.8	77.8
		B 書くこと	73.3	62.7	60.7
		C 読むこと	66.7	53.5	47.2
評価の観点	知識・技能	79.7	69.9	68.3	
	思考・判断・表現	76.8	66.4	62.1	
	主体的に学習に取り組む態度	/	/	/	
問題形式	選択式	84.4	75.6	71.7	
	短答式	79.8	71.3	70.6	
	記述式	59.2	44.2	40.2	

		算数	文京区	東京都	全国
学習指導要領の領域	A 数と計算	76.3	65.4	63.1	
	B 図形	77.6	63.7	57.9	
	C 測定	85.5	77.7	74.8	
	C 変化と関係	88.9	79.8	75.9	
	D データの活用	86.2	79.5	76.0	
評価の観点	知識・技能	86.6	78.0	74.1	
	思考・判断・表現	78.6	68.3	65.1	
	主体的に学習に取り組む態度	/	/	/	
問題形式	選択式	87.8	80.1	76.0	
	短答式	87.5	79.1	75.8	
	記述式	69.3	56.2	53.0	

令和3年度「全国学力・学習状況調査」(中学校)の結果について(概要)

【調査趣旨】

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

【調査対象】

文京区立中学校第3学年生徒

【実施日程】

令和3年5月27日(木)

【受検人数】

国語	数学	質問紙
692	689	689

(人)

平均正答率(%)

教科等	文京区	東京都	全国
国語	75	67	64.6
数学	70	60	57.2

【調査時間】

50分	50分	20分
-----	-----	-----

国語		文京区	東京都	全国
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	86.3	81.9	79.8
	書くこと	67.6	59.7	57.1
	読むこと	63.3	52.5	48.5
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事	82.2	76.1	75.1
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	67.8	59.2	56.0
	話す・聞く能力	86.3	81.9	79.8
	書く能力	67.6	59.7	57.1
	読む能力	63.3	52.5	48.5
問題形式	言語についての知識・理解・技能	82.2	76.1	75.1
	選択式	74.8	67.0	63.9
	短答式	80.9	75.1	74.4
	記述式	67.8	59.2	56.0

数学		文京区	東京都	全国
学習指導要領の領域	数と式	79.5	68.5	64.9
	図形	68.6	56.0	51.4
	関数	66.6	58.1	56.4
	資料の活用	60.3	54.7	53.8
評価の観点	数学への関心・意欲・態度			
	数学的な見方や考え方	56.6	44.6	41.1
	数学的な技能	87.6	79.6	77.7
	数量や図形などについての知識・理解	75.7	68.1	65.6
問題形式	選択式	62.9	55.6	52.4
	短答式	81.3	72.8	70.5
	記述式	51.1	38.8	35.0

令和3年度 文京区「学習内容定着状況調査」 中学校の結果

- 1 調査趣旨 文京区立中学校において、学習指導要領で定められた学習内容の定着状況を調査し、教師の指導法の改善に生かし、生徒のより一層の学力向上を目指すとともに、学校が生徒一人一人の個別の定着状況に基づいて、家庭学習の進め方について助言する資料の一助とする。
- 2 調査対象 文京区立中学校第1学年の生徒
- 3 実施日程 令和3年5月27日(木)
- 4 受検人数及び調査時間

中学校第1学年	国語	社会	数学	理科	質問紙
【受検人数】	703	702	703	703	700
【調査時間】	45分	45分	45分	45分	30分

5 結果の概要

- 1) 国語 教科総合での区正答率は75.8%で、全国を6.5ポイント、目標値を9.6ポイント上回っている。

【観点別】 正答率(%)	知識・技能	思考・判断 表現	主体的に 学習に 取り組む態度	【領域別】 正答率(%)	言葉の特徴 や使い方に 関する事項	情報の 扱い方に 関する事項	我が国の 言語文化に 関する事項	話すこと 聞くこと	書くこと	読むこと
文京区	75.2	76.8	76.2	文京区	74.6	79.7	74.1	62.0	85.6	79.8
全国	69.7	68.7	68.6	全国	69.9	69.2	68.9	57.4	76.4	70.3
目標値	65.7	66.4	66.7	目標値	66.3	65.0	60.0	58.0	74.2	65.7

■課題の見られた小問と対策

- ①話の内容の聞き取り →メモを取る際の観点として、5W1Hを押さえることを意識させることが大切である。
- ②漢字の書き →実際に書く活動を通して、漢字を正しく用いる習慣を身に付けていくことが重要となる。
- ③連用修飾語 →被修飾語ではなく主語を選んだ誤答が正答の割合を上回っており、文の成分について、再度確認しておく必要がある。

- 2) 社会 教科総合での区正答率は70.6%で、全国を6.3ポイント、目標値を8.2ポイント上回っている。

【観点別】 正答率(%)	知識・技能	思考・判断 表現	主体的に 学習に 取り組む態度	【領域別】 正答率(%)	我が国の 国土の様子	我が国の 農業・ 水産業	我が国の 工業生産	我が国の 政治	我が国の 歴史	世界中の 日本の役割
文京区	72.7	66.3	64.4	文京区	79.8	64.8	74.4	79.8	68.5	64.8
全国	66.8	59.0	55.5	全国	73.2	60.3	68.0	71.5	62.2	57.7
目標値	65.4	55.9	55.6	目標値	70.0	60.0	66.0	66.7	60.8	55.0

■課題の見られた小問と対策

- ①稲作における食の安全確保のための工夫 →設問文に示された合鴨農法などの、具体的な取組を基に理解を深めることが大切である。
- ②太平洋ベルト →太平洋沿いに広がっていることと、その地域で工業が盛んになった理由を、用語とともに確実に押さえたい。
- ③国際連合 →生徒にとって身近な機関の具体的な活動の内容を取り上げ、理解を深めることが大切である。

- 3) 数学 教科総合での区正答率は76.1%で、全国を6.3ポイント、目標値を8.5ポイント上回っている。

【観点別】 正答率(%)	知識・技能	思考・判断 表現	主体的に 学習に 取り組む態度	【領域別】 正答率(%)	数と計算	図形	変化と関係	データの 活用
文京区	76.0	76.5	69.6	文京区	82.3	79.6	72.5	66.8
全国	70.2	68.3	62.4	全国	75.0	75.0	63.9	61.7
目標値	68.4	65.0	59.1	目標値	74.2	71.0	62.9	58.9

■課題の見られた小問と対策

- ①秒速 →計算する際には、 $100m \div 9.63秒 \approx 10.4m/秒$ のように、単位も付けて指導すると、間違いが起りにくい。
- ②反比例 →数量の関係を表や図などに表し、比例か反比例か、そのどちらでもないかを、理由と合わせて説明させる活動を取り入れたい。
- ③棒グラフと円グラフ →正しく読み取る力を確実に習得させるように指導し、統計的に問題解決する力を高めることが大切である。

4) 理科

教科総合での区正答率は69.0%で、全国を3.5ポイント、目標値を5.7ポイント上回っている。

【観点別】 正答率(%)	知識・技能	思考・判断 ・表現	主体的に 学習に 取り組む態度
文京区	69.7	68.0	70.3
全国	66.7	64.0	65.4
目標値	66.1	60.0	61.7

【領域別】 正答率(%)	物質・ エネルギー	生命・地球
文京区	75.6	63.5
全国	72.1	59.9
目標値	67.7	59.7

■課題の見られた小問と対策

- ①呼気に含まれる水蒸気 → 寒冷時に息が白くなる現象を指摘したり、実際に白くもった袋を観察させたりすることで、確認させたい。
- ②蒸散 → 科学的な用語を使用して説明することができるよう、観察、実験を通して、知識の確実な定着を図ることが重要である。
- ③発光ダイオード → 発光ダイオードが使われている身近な例を取り上げ、発光ダイオードの特長を理解させることが大切である。

5) 総合質問紙調査 学力との関連

◆愛されていますか

つらかったとき、くやしかったとき、友だちから優しい言葉をかけてもらったことがありますか。

回答割合 (%)	1 よく ある	2 ときどき ある	3 ほとんど ない	4 一度も ない	その他	肯定率 (1+2)
全国	27.1	46.9	17.6	7.4	1.0	74.0
文京区	49.1	38.3	10.4	2.0	0.1	87.4
A層	55.1	34.1	8.5	2.3	0.0	89.2
B層	51.4	42.3	5.1	1.1	0.0	93.7
C層	46.0	38.1	13.6	2.3	0.0	84.1
D層	43.9	38.7	14.5	2.3	0.6	82.7

◆自己肯定感

学校生活の中で、クラスのみんなが、あなたに注目してくれることがありますか。

回答割合 (%)	1 よく ある	2 ときどき ある	3 あまり ない	4 まったく ない	その他	肯定率 (1+2)
全国	7.0	35.3	46.7	10.7	0.4	42.2
文京区	19.7	47.3	25.7	6.9	0.4	67.0
A層	27.8	48.3	21.6	2.3	0.0	76.1
B層	24.0	48.0	22.9	5.1	0.0	72.0
C層	11.9	48.9	29.0	9.1	1.1	60.8
D層	15.0	43.9	29.5	11.0	0.6	59.0

◆ソーシャルスキル

クラスの話し合いや友だちとの間で意見が合わなかったとき、みんなが納得できるように考えて、提案していますか。

回答割合 (%)	1 いつも している	2 まあまあ している	3 あまり していない	4 まったく していない	その他	肯定率 (1+2)
全国	12.1	34.7	35.0	17.3	0.9	46.8
文京区	21.0	41.6	27.4	8.9	1.1	62.6
A層	31.8	43.2	22.2	2.8	0.0	75.0
B層	24.6	44.6	24.0	5.1	1.7	69.1
C層	15.3	38.6	31.3	13.6	1.1	54.0
D層	12.1	39.9	32.4	13.9	1.7	52.0

◆ソーシャルスキル

クラスの多くの人や仲のいい友だちと意見がちがっても、自分が正しいと思ったことは、それを主張することができますか。

回答割合 (%)	1 堂々と 主張できる	2 不安だけど 主張する	3 主張 できないと 思う	4 主張 できない	その他	肯定率 (1+2)
全国	19.8	38.5	32.4	8.7	0.7	58.2
文京区	27.9	43.1	22.7	5.6	0.7	71.0
A層	40.3	43.8	13.6	2.3	0.0	84.1
B層	28.6	44.0	21.7	5.1	0.6	72.6
C層	23.3	43.8	26.7	6.3	0.0	67.0
D層	19.1	41.0	28.9	8.7	2.3	60.1

学上位層の方が下位層よりも、つらかったとき、くやしかったとき、友達から優しい言葉をかけてもらったことがある、クラスのみんなが注目してくれることがある、クラスの話し合いや友達との間で意見が合わなかったとき、みんなが納得できるように考えて、提案している、クラスの多くの人や仲のいい友達と意見が違っても、自分が正しいと思ったことは、主張することができる、と肯定的に回答している生徒の割合が高い傾向にある。

「個が輝き共に生きる文京の教育」の実現を目指し、
確かな学力の定着、豊かな人間性の育成、健康・体力の増進を図ります。